【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成23年11月17日(2011.11.17)

【公開番号】特開2011-68877(P2011-68877A)
【公開日】平成23年4月7日(2011.4.7)
【年通号数】公開・登録公報2011-014
【出願番号】特願2010-188874(P2010-188874)
【国際特許分類】
Ｃ０８Ｌ　23/02　(2006.01)
Ｃ０８Ｋ　3/26　(2006.01)
Ｃ０１Ｇ　9/00　(2006.01)
Ｃ０１Ｆ　7/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０８Ｌ　23/02
Ｃ０８Ｋ　3/26
Ｃ０１Ｇ　9/00　Ｂ
Ｃ０１Ｆ　7/00　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成23年9月30日(2011.9.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２７】
本発明に係るハイドロタルサイト型粒子粉末は、吸油量／板面径の値が１４０～１９０である。吸油量／板面径の値が１４０未満の場合は吸油量に対して粒子の板面径が大きく、フィルムにした際に透明性を低下させやすくなる。また、吸油量／板面径の値が１９０を超える場合は、粒子が樹脂になじみにくくなり、分散性不良や生産性の悪化の原因となる。好ましい吸油量／板面径の値は１４２～１８８、より好ましくは１４５～１８５である。なお、吸油量（ｍｌ／１００ｇ）／板面径（μｍ）の単位は、（ｍｌ／１００ｇ／μｍ＝m^2／１００ｇ）であるが、本発明においては単位を省略して表記する。